

FUJIIRYōKI

RelaxSolution

家庭用

マッサージチェア

医療機器認証番号：220AGBZX00334000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

品番：OH-4500(DX)

添付文書

取扱説明書

安全上のご注意	2
ご使用前の準備	6
各部のなまえとはたらき	10
毎回マッサージをはじめる前に	12
椅子の調節のしかた	13
自動コースの使い方	15
自動コース・クイックモード動作中の調節のしかた	16
メカ（もみ玉）によるマッサージ機能の使い方	21
メカ（もみ玉）によるマッサージ機能動作中の調節のしかた	22
エアーによるマッサージ機能の使い方	25
ひねりによるマッサージ機能の使い方	26
肩/腕のエアーマッサージ機能の使い方	27
エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた	28
メカ（もみ玉）とエアーの複合マッサージのしかた	30
途中でマッサージを変更するときは	34
お手入れと保管のしかた	38
故障かなと思ったら	39
愛情点検	40
アフターサービスについて	40
仕様	41



使用目的・効能または、効果

〔 あんま、マッサージの代用 〕
〔 一般家庭で使用する こと 〕

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みにになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先名」などの記入を必ず確かめ、ご購入先からお受け取りください。




安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または*物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>




	△記号は、 警告・注意 を促す内容があることを告げるものです。 (左図の場合は一般的な警告・注意)
	⊘記号は、 禁止 の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を 強制 したり 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

お願い



- 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせ下さい。

⚠ 警告




	<p>次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 医師からマッサージを禁じられている人 (例：血栓 [そく(塞)栓] 症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症 (皮下組織の炎症を含む) など)
	<p>次の人は、使用前に医師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 • 悪性しゅよう (腫瘍) のある人 • 心臓に障害のある人 • 妊娠中の人または、出産直後の人 • 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 • 皮膚に創傷のある人 • 安静を必要とする人 • 体温38℃以上 (有熱期) の人 (例：急性炎症症状 [けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱している時。) • 骨粗しょう (鬆) 症の人、せきつい (脊椎) の骨折、急性 [とう(疼)痛性] 疾患の人 • 背骨 (脊椎) に異常のある人または、背骨が左右に曲がっている人 • 捻挫、肉離れなど炎症性の人 • 椎間板ヘルニア症の人 • その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人 <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p> <p>脚部を下げるときは、脚部の下に足や手をはさまないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がいないことを確認する。けがのおそれがあります。</p> <p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がいないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足・頭をはさまないようにする。けがのおそれがあります。</p> <p>ポイントナビで体形検出したときは、必ず肩位置が合っているか確認する。合っていないときは高さ調節ボタンで合わせてください。 (自動コース、選択機能の「全体」のとき。) 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れないか確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼して下さい。) 布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。</p>
	<p>交流100V以外は使用しない。火災・感電の原因になります。</p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。感電、ショート、発火の原因になります。</p> <p>電源コードを傷めない。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せない。特に移動中ははさみ込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> <p>子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。 また、幼児を近づけない。感電やけがのおそれがあります。</p> <p>子供に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。故障やけがのおそれがあります。</p>

安全上のご注意




⚠ 警告

	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

	使用時間は1回15分以内に。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 〈お願い〉 1日の使用は30分以内にしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2)骨や内臓に起因する腰痛の人 (3)打ち身やねんざしやすい人 (4)乗物酔いの激しい人 (5)過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
	本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	ご使用後は電源スイッチを切る。 子供のいたずらなどによる事故の原因になります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。 感電やけがのおそれがあります。
	もも・尻をマッサージするときはズボンのポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。事故やけがのおそれがあります。
	マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。 けがのおそれがあります。
	本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。
	使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。
	マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。
	電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。
腕をマッサージするときは時計・装飾品などの硬いものを装着したまま使用しない。 けがのおそれがあります。	

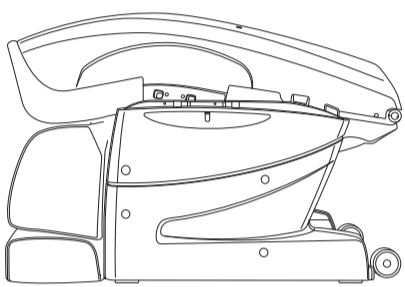
⚠ 注意

	<p>アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。</p>
	<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。 また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。 火災の原因になります。</p>
	<p>生地を無理に引張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけない。 感電・引火の原因になります。</p>
	<p>背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>木床や畳など傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。 床面に傷がつきます。</p>
	<p>本器を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>食後すぐに使用しない。 気分が悪くなる場合があります。</p>
	<p>飲酒後の使用はしない。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>人や物を乗せて移動しない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>本器に2人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛める場合があります。</p>
	<p>ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。 また、もみ玉部に手や足をはさまない。 体調不良やけがのおそれがあります。</p>
	<p>頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。 けがのおそれがあります。</p>
	<p>脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。 事故やけがのおそれがあります。</p>
<p>脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしない。 故障やけがのおそれがあります。</p>	
	<p>操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>使用しても効果が現れない場合、医師または、専門家に相談する。</p>
	<p>リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつける。 けがのおそれがあります。</p>
	<p>もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>本体移動後は静かに設置する。 傷の原因になります。</p>

ご使用前の準備

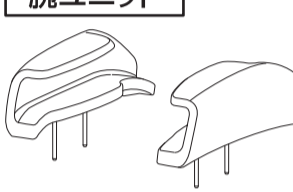
梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体




付属品


腕ユニット



アース線

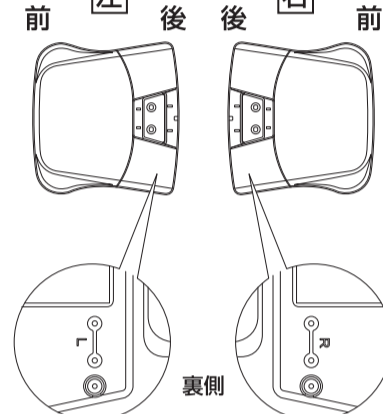


取扱説明書



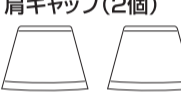
肩ユニット

前 左 後 後 右 前




裏側


肩キャップ(2個)



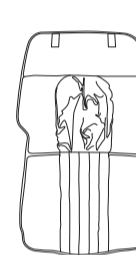
取付ネジ(4本)




枕



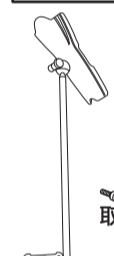
背パット




肩ユニット用六角レンチ




リモコンスタンド



取付ネジ(2本)



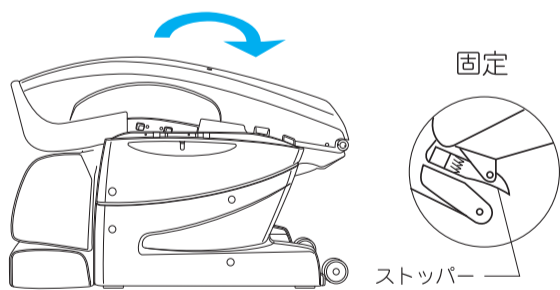
リモコンスタンド用六角レンチ



お願い
 付属品は、専用になりますので
 同梱されている物をご使用くだ
 さい。

背もたれの組み立て・折りたたみ方

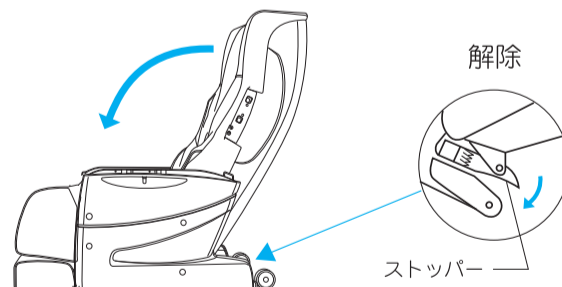
背もたれ部を矢印の方向に起こし、ストッパー
 (○部分) が固定されるのをご確認ください。
 (カチッと音がします。)



注意
 背もたれ部を動かすときに、
 肘掛部と背もたれ部の間に手や
 指を入れないでください。

背もたれ部の下にあるストッパー (○部分)
 を矢印のように押し下げ、背もたれ部を前に
 ゆっくり倒してください。

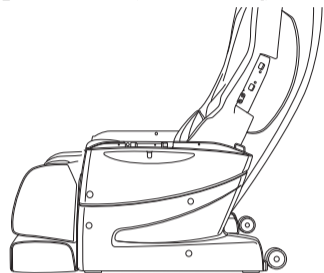
※急に倒れないように注意してください。
 ※肩ユニット・腕ユニットが取り付けられている状態では
 背もたれは折りたたみません。



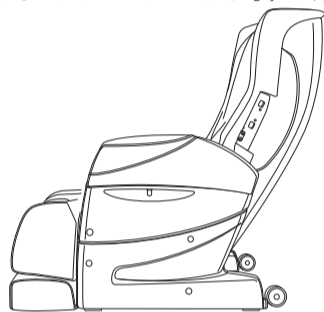
注意
 ストッパーの操作時には○部分
 以外にはふれないでください。

腕ユニットの取り付け方

1. 腕ユニットは背もたれを起こした状態で取り付けます。



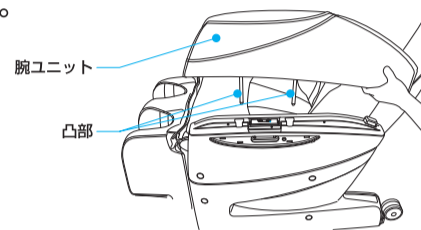
3. 「カチッ」と音がするまでしっかり押し込めば完成です。



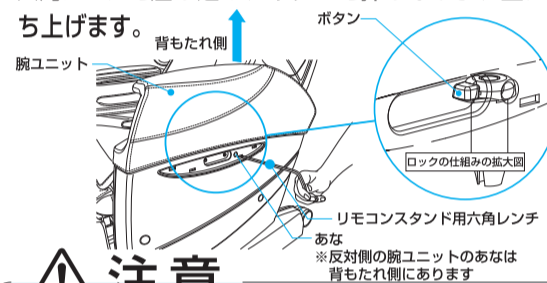
お願い

反対側も同じ方法で取り付けてください。取りはずしの際は、右図の方法に従ってください。

2. 肘掛部のあな部分に腕ユニットの凸部を差し込みます。



※腕ユニットを取り外す時は、あなにリモコンスタンド用六角レンチを差し込み、ボタンを押しながら、上に持ち上げます。



注意

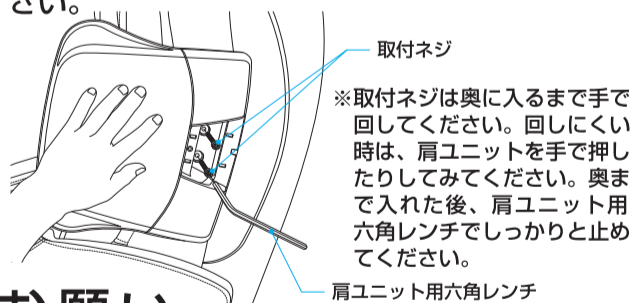
しっかりと取り付けしていないと、エアーが漏れたり、腕ユニットが落下し、故障やけがのおそれがあります。

肩ユニットの取り付け方

1. 肩ユニットは背もたれを起こした状態で取り付けます。



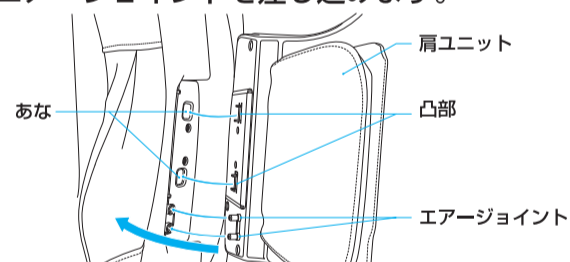
3. 取付ネジで2箇所しっかりと止めてください。



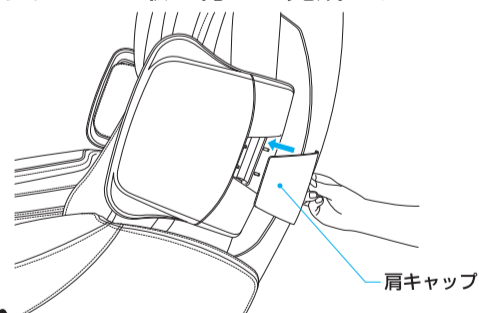
お願い

反対側も同じ方法で取り付けてください。取りはずしの際は、取り付け方を参考に行ってください。

2. 背もたれのあな部分に肩ユニットの凸部、エアージョイントを差し込みます。



4. 肩キャップを取り付けて完成です。



注意

しっかりと取り付けしていないと、エアーが漏れたり、肩ユニットが落下し、故障やけがのおそれがあります。

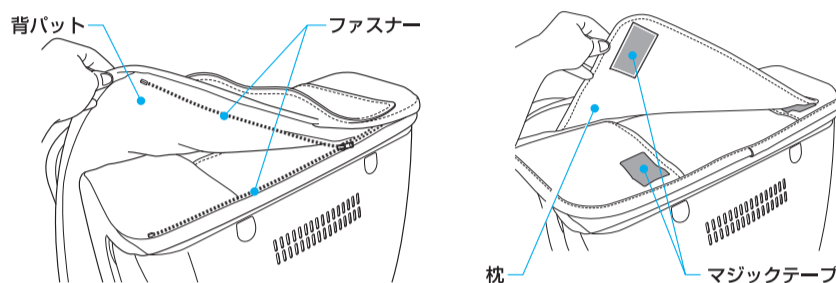
ご使用前の準備

つづく

背パット・枕の取り付け方

背パットは、背もたれのファスナーに取り付けます。枕は、背パットのマジックテープに取付けます。

1. 背パットを取り付けます。
2. 枕を取り付けます。



- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パット・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

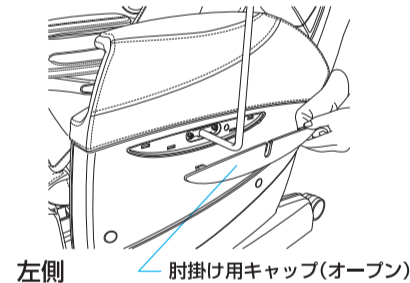
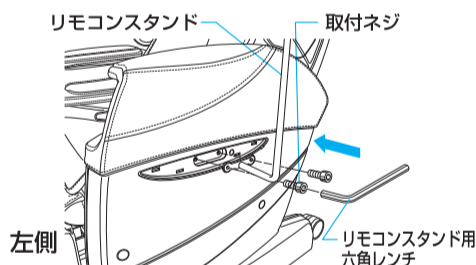
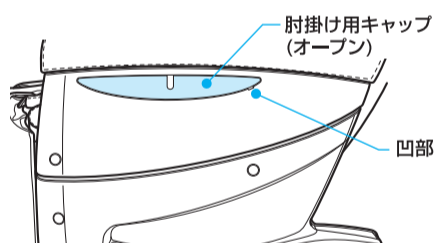
警告



ご使用前に必ず背パットを上げて、背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください) 布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

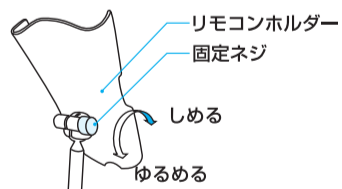
リモコンスタンドの取り付け方

1. 本体左側の肘掛けの凹部から肘掛け用キャップ(オープン)をはずします。
2. リモコンスタンドを本体左肘掛に取付ネジで2箇所しっかり止めてください。
3. 肘掛け用キャップ(オープン)を取り付けて、完成です。



リモコンホルダーの調節

固定ネジを回して、お好みの位置で固定してください。



お願い

取りはずしの際は、取り付け方を参考に行ってください。

リモコンの取り付け方・はずし方

取り付け方
上から差し込むように取り付けてください。

はずし方
上へ引き上げてください。



注意

しっかりと取り付けていないと、リモコンスタンドが落下し、故障やけがのおそれがあります。

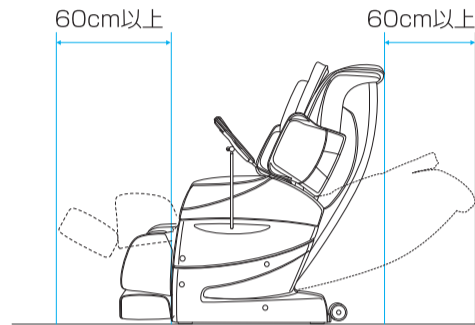
完成図



本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

- お願い** リクライニングしたとき脚部も上がりますので、あたらないようあらかじめ、前後に60cm以上のすき間をあけてください。
- お願い** たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- お願い** 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。張り地が変色したり、変質するおそれがあります。

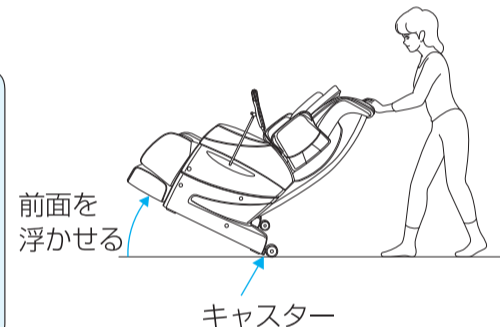


本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

⚠ 注意

- 人や物を乗せて移動しないでください。転倒のおそれがあります。
- 傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしないでください。
- 座部や脚部、肩部は持たないでください。
- 前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。



アースについて

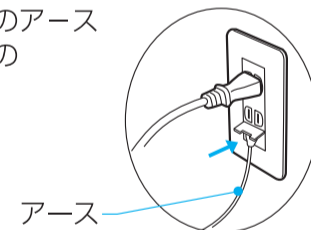
⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。



電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線（付属）を本体のアース端子ネジ電源コンセントのアース端子に取り付けてください。



接続してはいけないところ

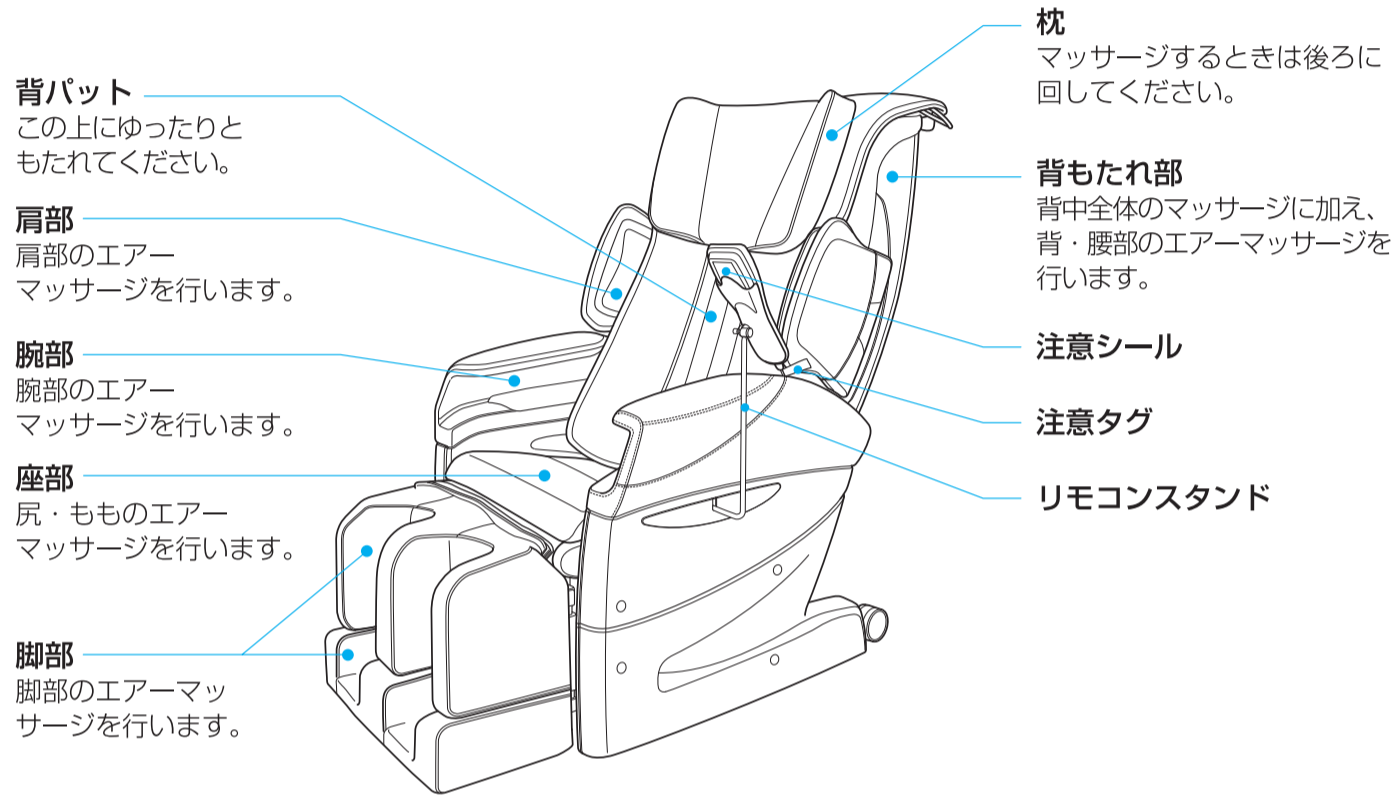
ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

電源コンセントにアース端子がない場合

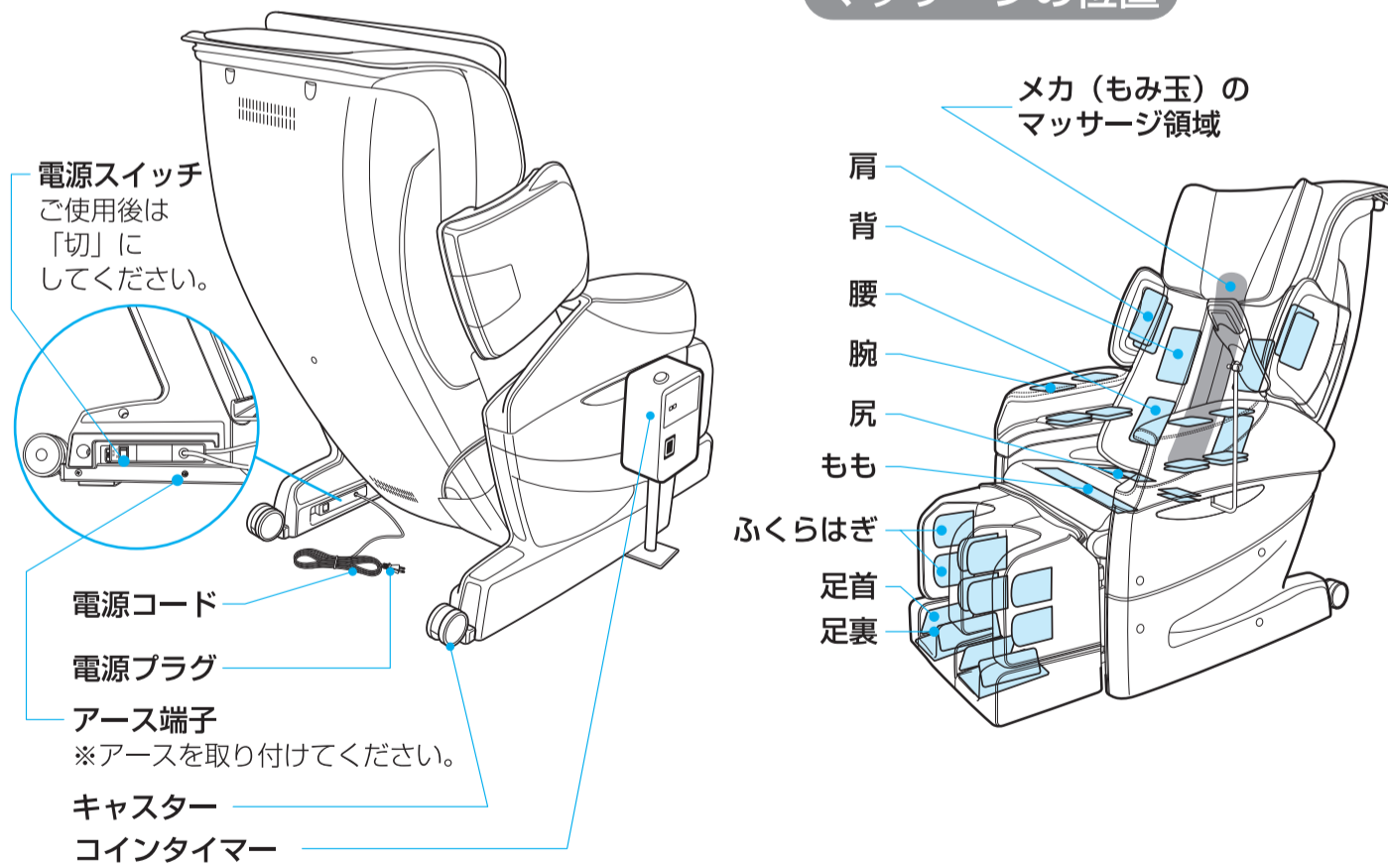
- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事（D種〈第3種〉接地工事・有料）をしてください。

各部のなまえとはたらき

本体



マッサージの位置



リモコン

液晶表示部

情報を表示します。

「入/切」ボタン

押しても動作しません。

「自動コース」ボタン

マッサージしたい部位あるいはマッサージの内容を11種類の自動コースから選べます。

「エアー」ボタン

エアーマッサージしたい部位を4種類の中から選択できます。

脚
もも・尻
腰
背

「リピート」ボタン

自動コース中に現在行っているマッサージを再度行うことができます。

「スキップ」ボタン

自動コース中に現在行っているマッサージを中止し、次のマッサージ部位に移ることができます。

「肩」ボタン

肩のエアーマッサージの「入/切」または、強さを5段階に調節ができます。

「メニュー」ボタン

現在行っているマッサージの調節ができます。

「十字キー」

様々な場面で選択を行うときに使用します。

「ひねり」ボタン

ひねりマッサージの設定と解除ができます。

「決定」ボタン

選択を決定します。

「上げる」「下げる」ボタン

脚部の角度を調節できます。
※上下中はエアーを停止します。

「クイック」ボタン

あらかじめプログラムされた身体別の標準体型に合わせた自動コースが選べます。

「停止」ボタン

全ての動作を停止します。
(すぐにマッサージを停止したいときに押してください。)

「機能」ボタン

23種類のマッサージの中から好みの機能を選択することができます。

もみ上げ
もみ下げ
深もみ上げ
深もみ下げ
たたき
さざなみ
指圧
さすり

首ほぐし
極もみ
極たたき
背筋のぼし
腰極
ストレッチ
3D

腰尻マッサージ
腰極もみ
腰極たたき
ストレッチ
ストレッチもみ上げ
ストレッチたたき
ストレッチさざなみ
3Dもみ上げ
3Dもみ下げ
3Dたたき
3Dさざなみ

「高さ調節」ボタン

自動コース中と選択機能時の肩位置設定時に肩位置微調節ができます。
※選択機能時にもみ玉の位置移動もできます。

※自動コース中で、メカ(もみ玉)が肩・背付近にあるときは「肩」の、腰付近にあるときは「腰」位置微調節画面が出ます。ただし、腰位置微調節は自動コース中の「腰極もみ」「腰極たたき」の時だけに対応します。

「腕」ボタン

腕のエアーマッサージの「腕もみ/腕つかみ/切」または強さを3段階に調節ができます。

「起こす」「倒す」ボタン

背もたれと脚部の角度を調節できます。脚部は背もたれと連動します。

※リクライニング中は「エアー」「たたき」「さざなみ」の動作は停止します。

「収納」ボタン

押しても動作しません。

毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

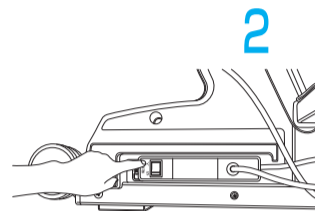
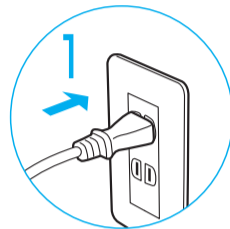
1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む

2 電源スイッチを入れる

- 電源スイッチは、左の肘掛部の後ろにあります。
- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が交互に表示されます。

⚠ 警告

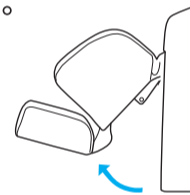
交流100V以外は使用しない。
電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいときは
使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。



確認する内容

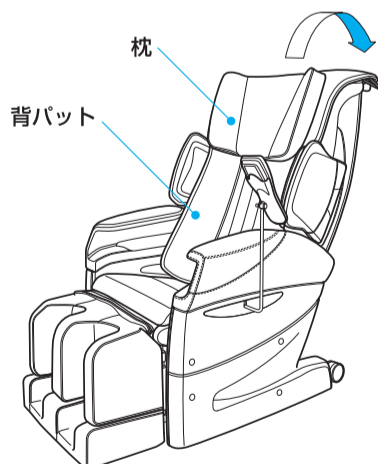
1 周囲を確認する

- ① 本体のうしろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。
〈スタンバイ位置〉
コインを投入すると、自動的に脚部が約40°まで上がります。
※周囲の確認は必ず行ってください。



2 本体を確認する

- ① 背パットを上げて背もたれの布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
- ② 電源コードやリモコンコード、または物が本体に挟まっていないか確認する。
- ③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

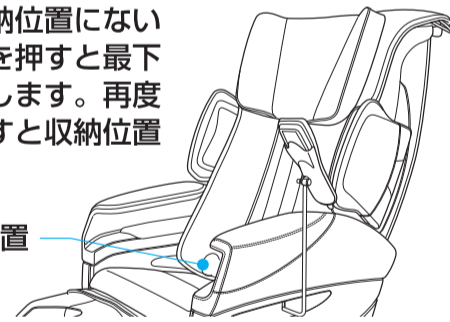


④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最下部に引っ込んだ状態）にあります。

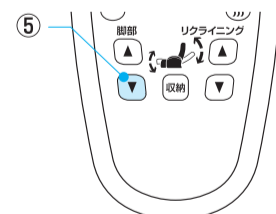
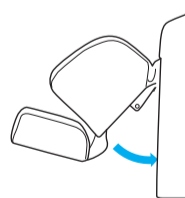
- もみ玉が収納位置にない場合「入/切」を押すと最下部まで移動します。再度「入/切」を押すと収納位置に戻ります。

収納位置



⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。

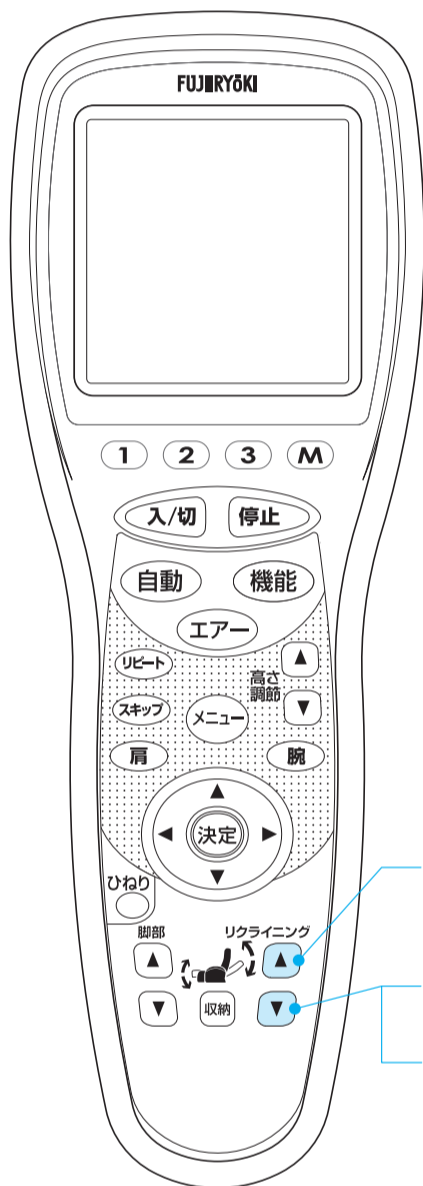
- 脚部が上がった状態で、無理に座ろうとすると、けがをするおそれがあります。脚部の▼を押す。



椅子の調節のしかた

つづく

リクライニングの使い方



1 背もたれを倒すときは、リクライニングの ▼ を押します。

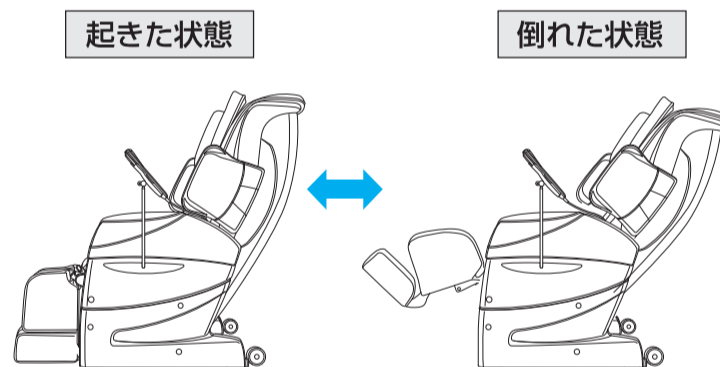
- リクライニングの ▼ を押し続けると背もたれが倒れ、脚部が上がります。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

2 お好みの角度でリクライニングの ▼ から手を離します。

- 背もたれのリクライニング角度によって、脚部の角度も変わります。

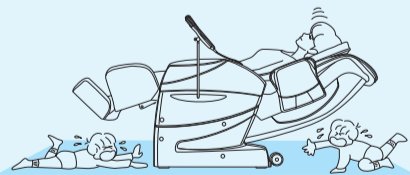
3 背もたれを起こすときは、リクライニングの ▲ を押します。

- リクライニングの ▲ を押し続けると背もたれが起き、脚部が下がります。



警告

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。
事故やけが、家財を傷める恐れがあります。



注意

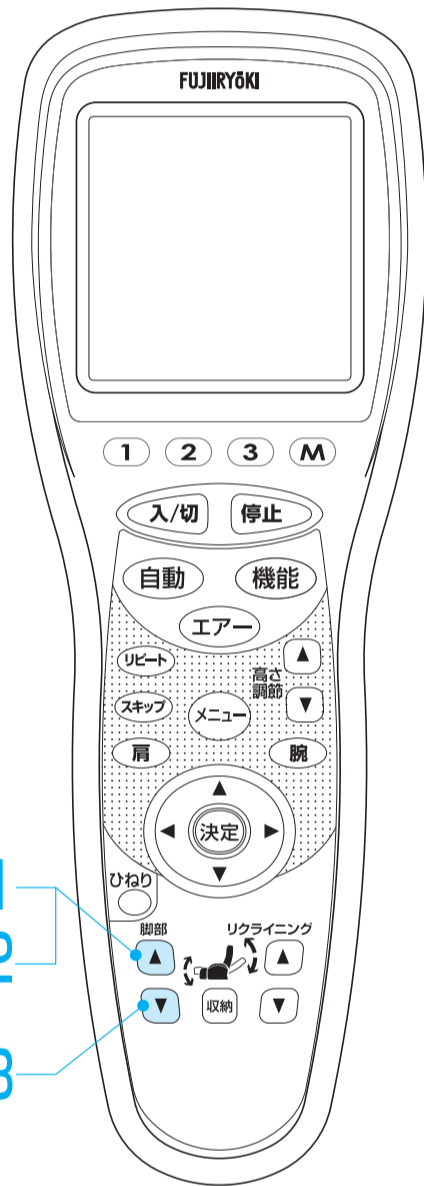
背もたれ部、肘掛部、脚部、肩部には乗らない。
使用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。



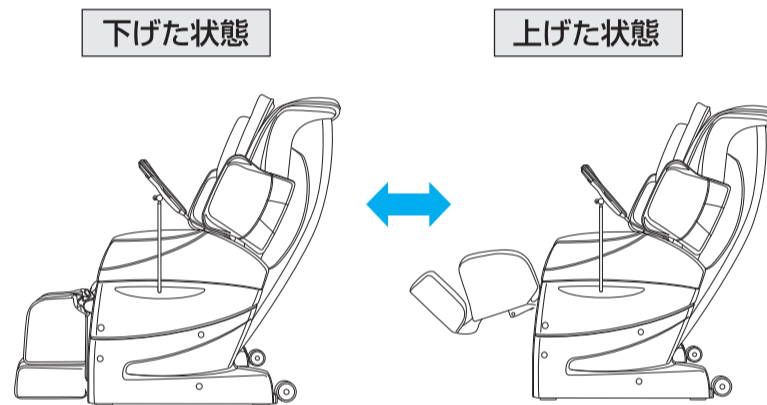
お願い マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さをみながら徐々に倒してください。

椅子の調節のしかた

脚部の使い方

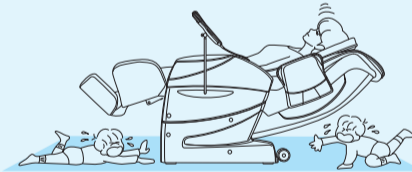


- 1 脚部を上げるときは脚部の ▲ を押します。
 - 脚部の ▲ を押し続けると脚部が上がります。
- 2 お好みの角度で脚部の ▲ から手を離します。
- 3 脚部を下げるときは脚部の ▼ を押します。
 - 脚部の ▼ を押し続けると脚部下がります。



警告

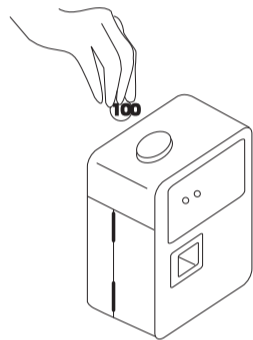
脚部を下げるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにする。また、脚部の下に人やペット、物が無いことを確認する。けがのおそれがあります。



自動コースの使い方

はじめに

- 電源投入後、初期状態の液晶表示部には右の画面が表示されます。



1 コインタイマーにお金を入れます。

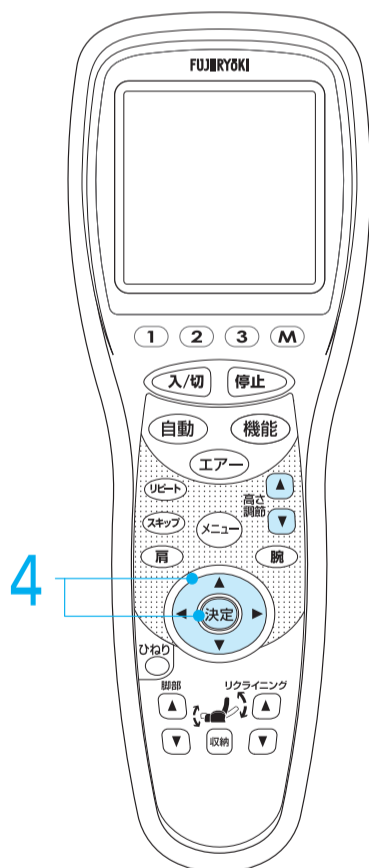
- 全身コースの「疲労回復」が表示され、自動コースがスタートするとともに体形検出動作が始まります。




2 体形検出中は、検出ポイントが点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

- ※人が座っていない時や、体形検出できなかった時は「体形検出ができませんでした。」が表示されますのでもう一度 **自動** を押して体形検出を行ってください。

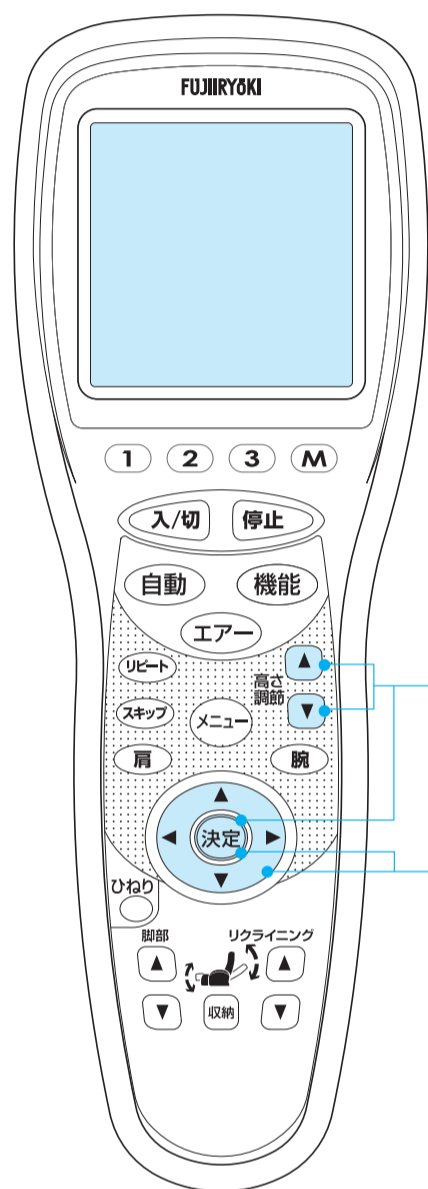
3 体形検出後につづいて所定の肩位置に移動します。

4 所定の肩位置が合わないときは、お好みの肩位置に合わせて微調節できます。 「ピッ、ピッ…」のブザーが鳴っている間に、 を押して調節し、**決定** を押す。



- このとき、 でもみ玉の前後位置も調節できます。自動コース中の「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」動作時に調節した位置でマッサージします。（「全身」と「首・肩」の「疲労回復」コース時のみ有効）
- 肩位置の微調節は高さ調節の   でも調節できます。

自動コース・クイックモード動作中の調節のしかた



1 メカ (もみ玉) によるマッサージの強さを調節したいとき

🔄 を押して調節し、⏹ を押す。

- メカ (もみ玉) によるマッサージの強さは7段階に調節できます。
- 最初は強さ「4」に設定されています。



2 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

🔄 を押して調節し、⏹ を押す。

- エアーの強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 肩/腕のエアーマッサージの強さを調節したいときはP27を参照してください。



3 肩位置・もみ玉位置を調節したいとき

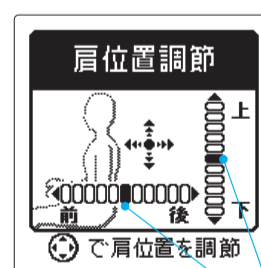
メカ(もみ玉)位置が肩・背付近にあるとき高さ調節の ▲ ▼ を押して調節し、⏹ を押す。

- 肩位置の調節は高さ調節の ▲ ▼ を一度押した後、🔄 でも調節できます。このとき、🔄 でもみ玉の前後位置も調節できます。

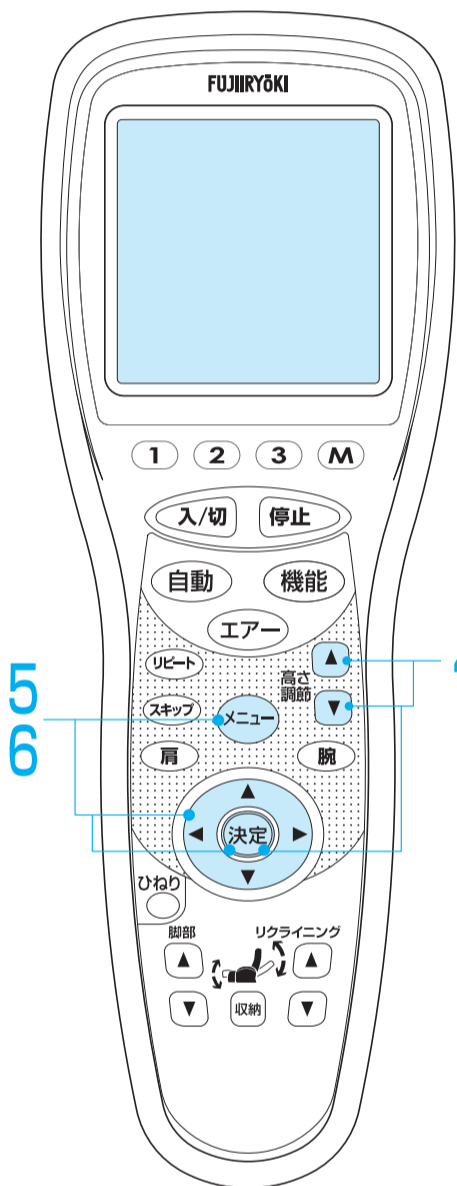
自動コース中の「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」動作時に調節した位置でマッサージします。(「全身」と「首・肩」の「疲労回復」コース時のみ有効。)



肩・背付近




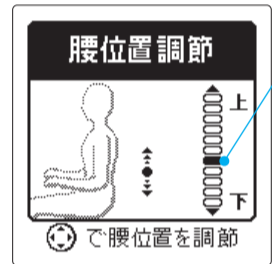
1目盛 約 2mm
1目盛 約 12mm



4 腰極もみ・腰極たたき位置を調節したいとき

メカ(もみ玉)位置が腰付近にあるとき、高さ調節の ▲ ▼ を押して調節し、決定を押す。

- 腰位置の調節は高さ調節の ▲ ▼ を一度押した後、でも調節できます。
- 自動コース中の「腰極もみ」「腰極たたき」動作時に調節した位置でマッサージします。（「全身」と「腰」の「疲労回復」コース時のみ有効。） 1目盛約12mm



5 「パルス」を入/切したいとき

メニューを押してで「パルス」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- パルスを選ぶとエア-によるマッサージが小刻みに回数多く行われます。
(例)腰、背のエア-マッサージ 強さ「3」のとき
通常⇒およそ7秒間に1回
パルス⇒およそ12秒間に7回
- 最初は「ON」に設定されています。
- 選択されている部分は反転表示されます。
- ※腕エア-マッサージは、パルスを行いません。



6 「脚同時」を入/切したいとき

メニューを押してで「脚同時」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 脚同時と脚伸は同時に使用できません。
- 最初は「OFF」に設定されています。
- 脚エア-「OFF」のとき、脚同時を「ON」にすると、脚エア-も「ON」になります。

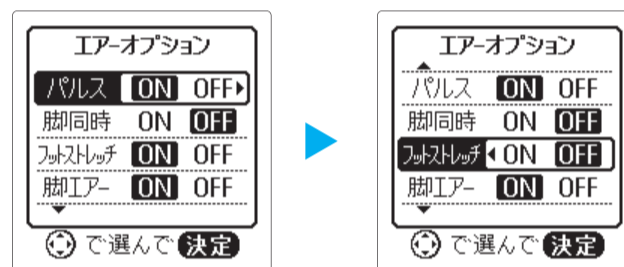


自動コース・クイックモード動作中の調節のしかた

7 「フットストレッチ」を入/切したいとき

メニューを押して、で「フットストレッチ」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

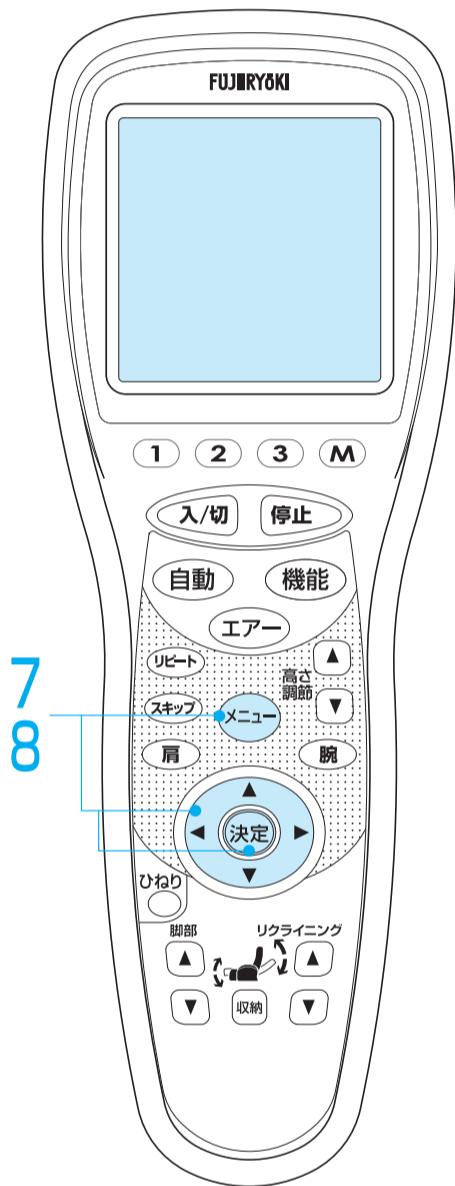
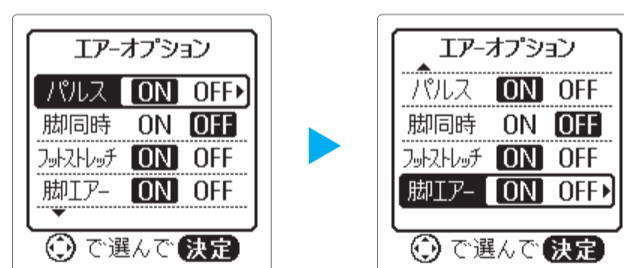
- フットストレッチと脚同時は同時に使用できません。
- 最初は「ON」に設定されています。
- 脚エア「OFF」のとき、フットストレッチを「ON」にすると、脚エアも「ON」になります。

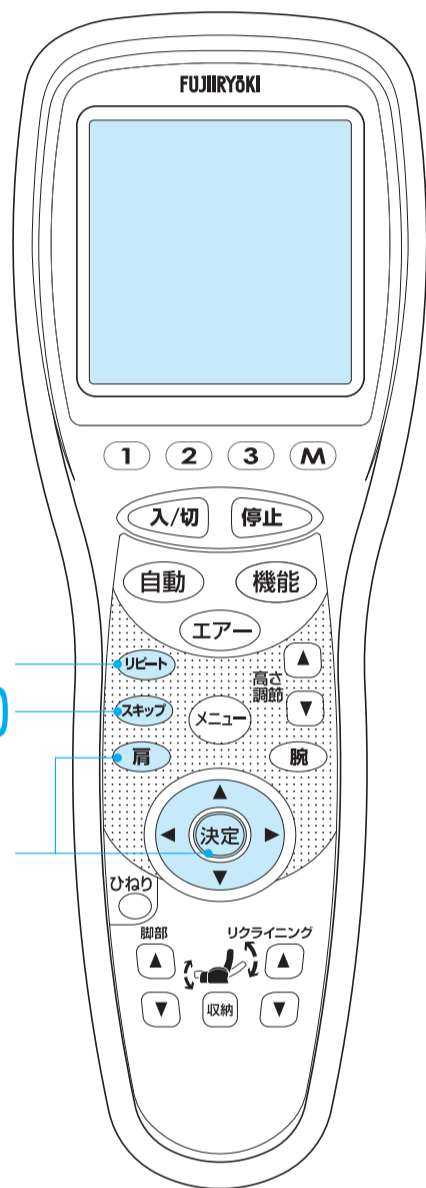


8 「脚エア」を入/切したいとき

メニューを押して、で「脚エア」に合わせ、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 最初は「ON」に設定されています。
- 脚エア、脚同時が「ON」のとき、脚エアを「OFF」にすると、脚同時も「OFF」になります。
- 脚エア、フットストレッチが「ON」のとき、脚エアを「OFF」にすると、フットストレッチも「OFF」になります。





9 現在行っているマッサージをもう一度したいとき

リピート を押す。

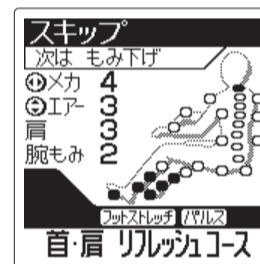
- 現在行っているマッサージを再度約30秒間続けて行うことができます。
- ※エアーマッサージはリピートできません。
- ※リピート中に再度リピートを押すと、さらに約30秒間続けてマッサージを行います。
- ※リピート中にスキップを押すとリピートは解除されます。



10 現在行っているマッサージから次に進みたいとき

スキップ を押す。

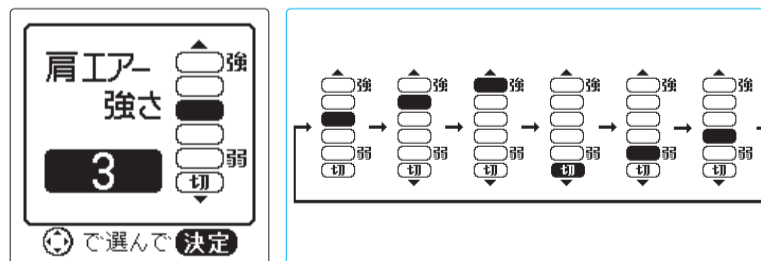
- 現在行っているマッサージを中止し、次のマッサージ、部位に移ることができます。
- ※エアーマッサージはスキップできません。



11 肩のエアーマッサージの強さを調節したい・切りたいとき


肩 を一度押してから **肩** を繰り返し押すと調節できます。**決定** を押し、決定します。

- 強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 強さの調節は **肩** を一度押した後、 でも調節できます。
- ※肩のエアーマッサージ動作時は、背のエアーマッサージも膨らみます。
- ※肩のエアーマッサージを行うと、もみ玉によるマッサージが強くなる場合があります。
- ※肩のエアーマッサージをするときは、肩が露出した服装はおさげください。

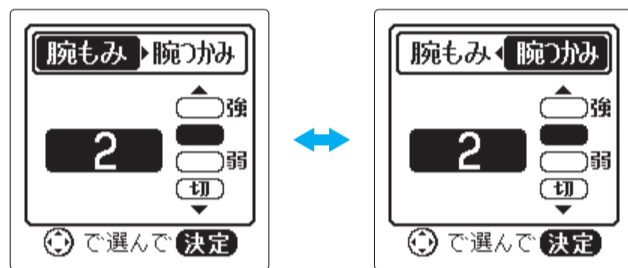


自動コース・クイックモード動作中の調節のしかた

12 腕のエアーマッサージ(腕もみ/腕つかみ)を選択したいとき

腕 を押し、で「腕もみ/腕つかみ」を選択し、決定 を押す。


- 最初は「腕もみ」に設定されています。
- 選択されている部分は反転表示されています。



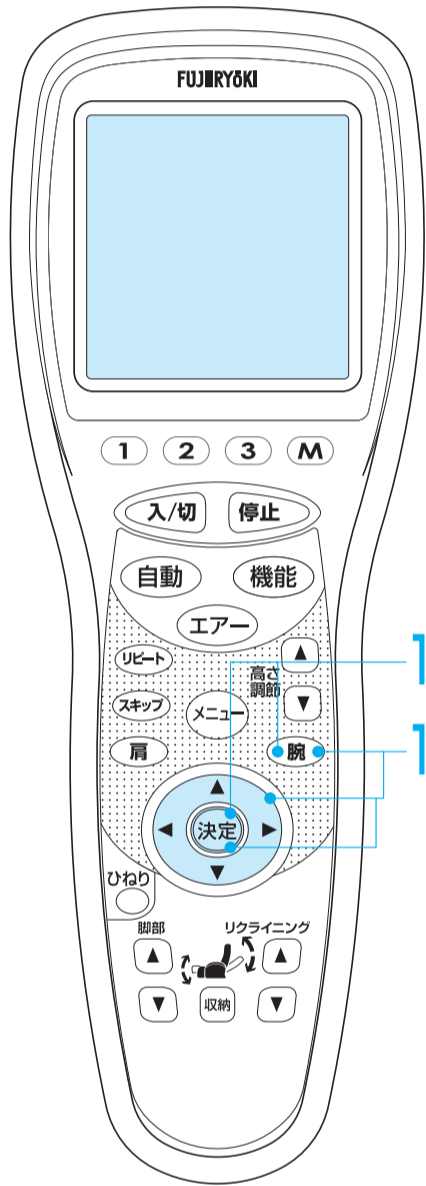
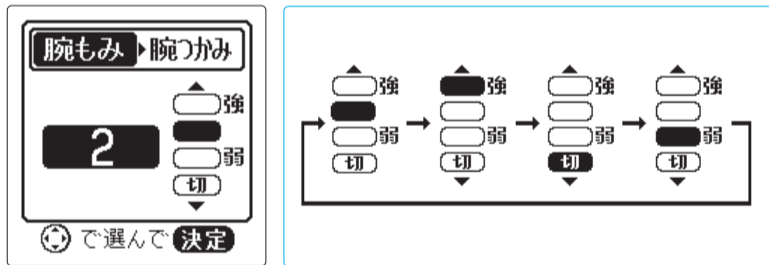
13 腕のエアーマッサージの強さを調節したい・切りたいとき

腕 を一度押ししてから腕 を繰り返し押すと調節できます。

決定 を押し、決定します。

- 強さは3段階に調節できます。
- 最初は強さ「2」に設定されています。
- 強さの調節は腕 を一度押した後、でも調節できます。

※腕のエアーマッサージをするときは、時計、装飾品などの硬いものを装着したまま使用しないでください。

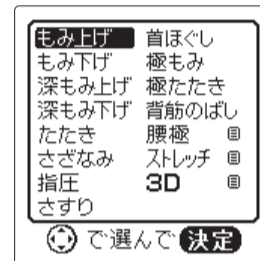


メカ（もみ玉）によるマッサージ機能の使い方 つづく



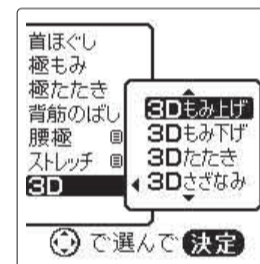
1 **機能** を押す。または で「機能」を選択し、**決定** を押す。

- 機能の一覧が表示されます。
- ※ **決定** を押さなくても5秒後にはスタートします。（以後も全て同じ。）



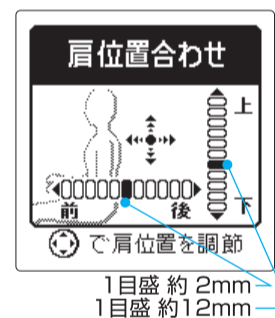
2 または **機能** でお好みの機能を選択し、**決定** を押す。

- 「腰極」「ストレッチ」または「3D」を選択する場合は「腰極」「ストレッチ」または「3D」にカーソルを合わせて、 または **決定** を押し、 または **機能** でお好みの機能を選択し、**決定** を押す。



- 「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。

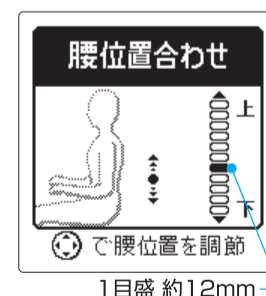
または高さ調節の で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節します。



- 「腰極もみ」「腰極たたき」を選択したときは、腰位置の設定を行います。

または高さ調節の で腰位置の調節をします。

- 「背筋のばし」を選択して、「もみ上げ」「もみ下げ」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「指圧」「さすり」「ストレッチ」「3D」を選ぶと「背筋のばし」と複合動作になります。



メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた

1 メカ(もみ玉)によるマッサージの強さを調節したいとき

 を押して調節し、 を押す。

- メカ(もみ玉)によるマッサージの強さは7段階に調節できます。
- 最初は強さ「4」に設定されています。
- 「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「指圧」「背筋のばし」「ストレッチ」動作時のみ設定できます。



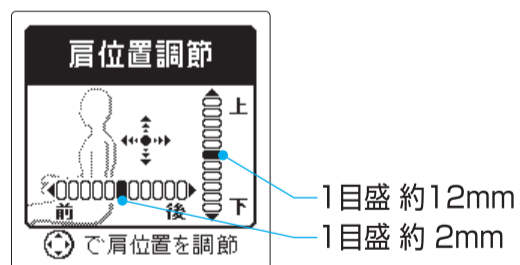
2 マッサージ部位(ポイント/全体/部分)を選択したいとき

 を押して  で「部位」に合わせ、
 で「ポイント/部分/全体」を選択し、
 を押す。



- 「全体」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。

 または高さ調節の   で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節します。

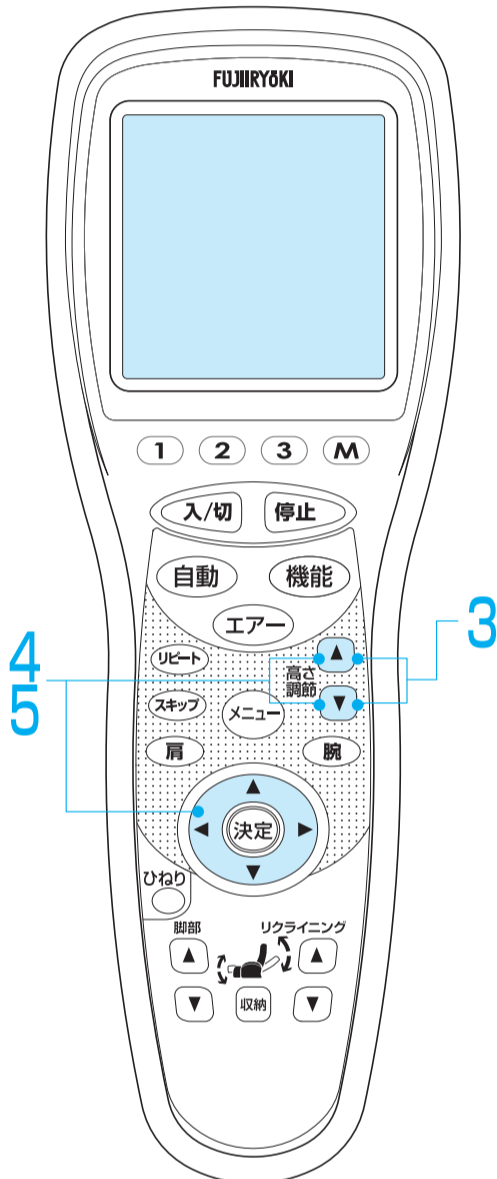


※すでに「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」でマッサージを行っていた場合は、肩位置設定を行っていませんので、設定をする必要はありません。

3 マッサージ部位（ポイント/部分）の高さを調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を押して調節します。

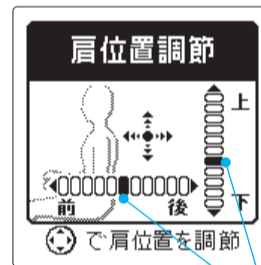
- マッサージ部位が「ポイント」または「部分」でご使用のとき、調節できます。



4 首ほぐし/極もみ/極たたきの肩、前後位置を調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を一度押すと調節画面が表示されます。

◀ ▶ または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、◀ ▶ でもみ玉の前後位置を調節します。

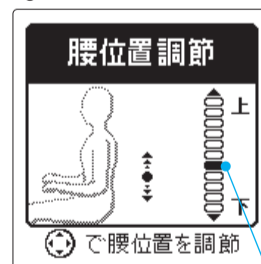


1目盛 約 2mm
1目盛 約 12mm

5 腰極もみ/腰極たたきの腰位置を調節したいとき

高さ調節の ▲ ▼ を一度押すと調節画面が表示されます。

◀ ▶ または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節します。



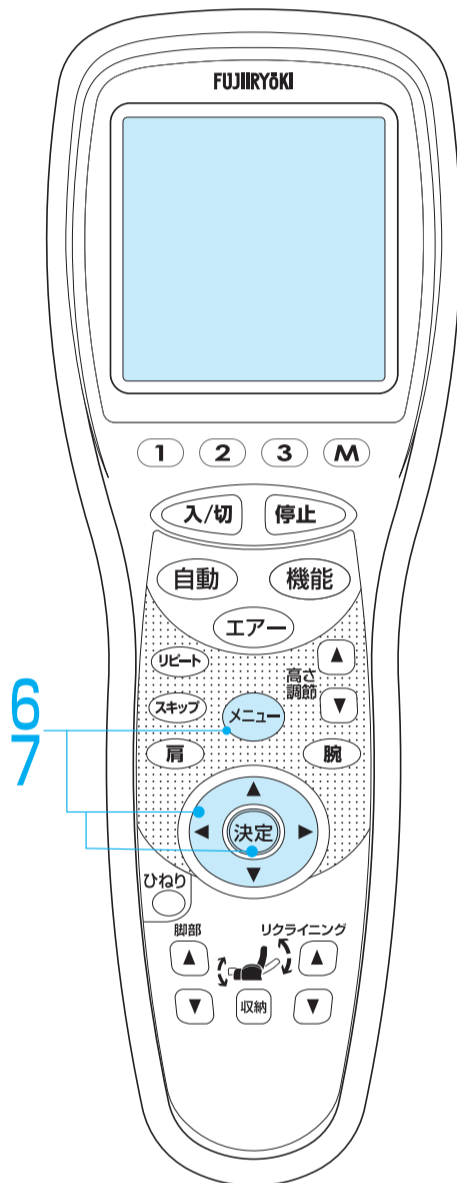
1目盛 約 12mm

メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた

6 メカ(もみ玉)によるマッサージの速さを調節したいとき

メニューを押してで「速さ」に合わせ、で「遅い/速い」を選択し、決定を押す。

※「もみ上げ」「もみ下げ」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「さすり」「ストレッチもみ上げ」「ストレッチたたき」「ストレッチさざなみ」動作時のみ設定できます。



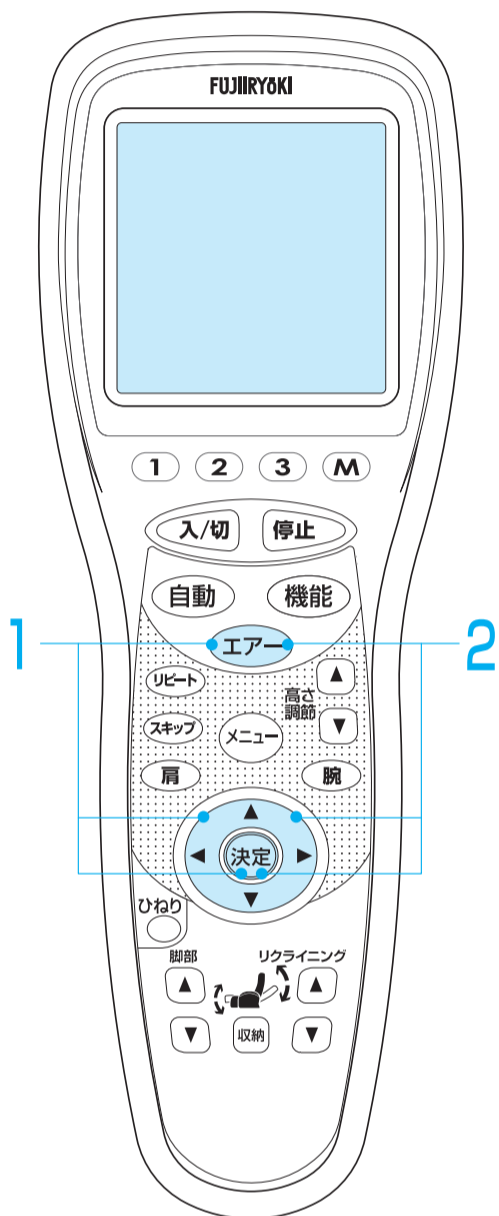
7 メカ(もみ玉)によるマッサージの幅を調節したいとき

メニューを押してで「幅」に合わせ、で「せまい/ふつう/ひろい」を選択し、決定を押す。

※「たたき」「指圧」「背筋のばし」「ストレッチ」「ストレッチたたき」「3Dたたき」動作時のみ設定できます。



エアーによるマッサージ機能の使い方



1 **エアー** を押す。または、 で「エアー」を選択し、**決定** を押す。

• 機能の一覧が表示されます。

※ **決定** を押さなくても5秒後にはスタートします。
(以後も全て同じ。)



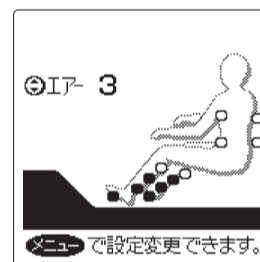
2 または **エアー** で好みの機能を選択し、 で「ON/OFF」を選択し、**決定** を押す。

• 最初はすべて「ON」に設定されています。

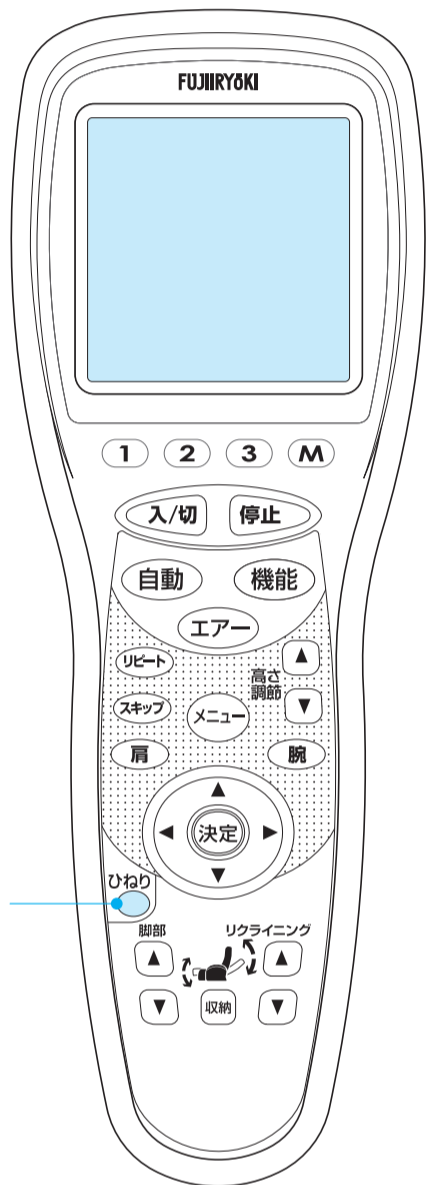


もも・尻を選んでOFFにした例

3 選択した機能を開始します。



ひねりによるマッサージ機能の使い方



1 ひねり を押す。

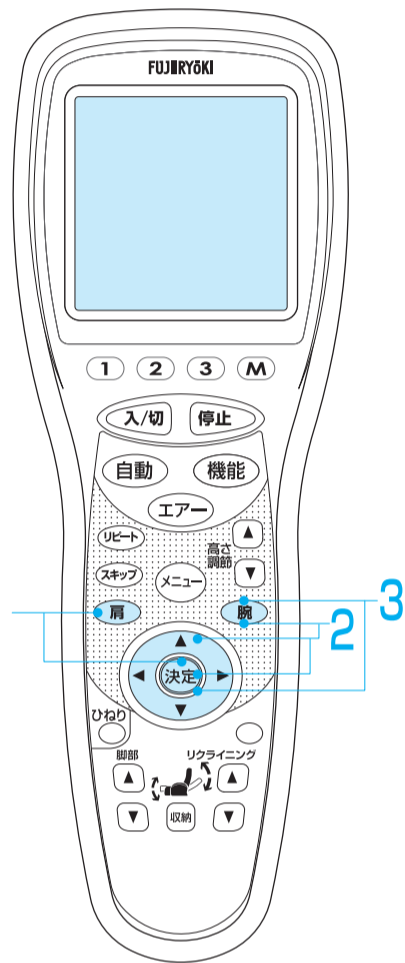
- 液晶画面が表示されて動作が開始します。



- マッサージを止めたいときは ひねり を押します。



肩/腕のエアーマッサージ機能の使い方



1 肩のエアーマッサージをしたいとき

肩 を一度押してから 肩 を繰り返し押すと選択、強さの調節ができます。
決定 を押し、決定します。

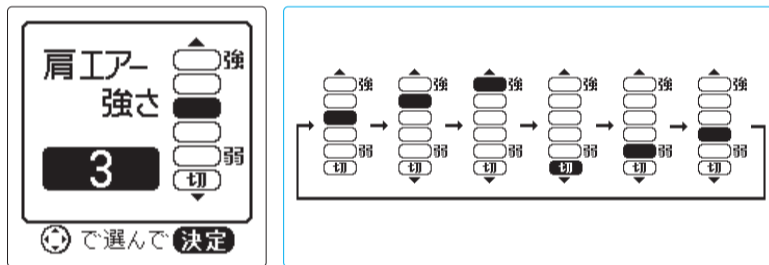
※ 決定 を押さなくても5秒後にはスタートします。
(以後も全て同じ。)

- 強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 強さの調節は 肩 を一度押した後、でも調節できます。

※ 肩のエアーマッサージ動作時は、背のエアーマッサージも膨らみます。

※ 肩のエアーマッサージを行うと、もみ玉によるマッサージが強くなる場合があります。

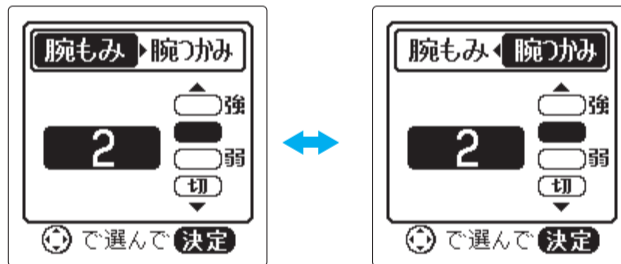
※ 肩のエアーマッサージをするときは、肩が露出した服装はおさげください。



2 腕のエアーマッサージ(腕もみ/腕つかみ)を選択したいとき

腕 を押して で「腕もみ/腕つかみ」を選択し
決定 を押し。

- 最初は「腕もみ」に設定されています。
- 選択されている部分は反転表示されています。

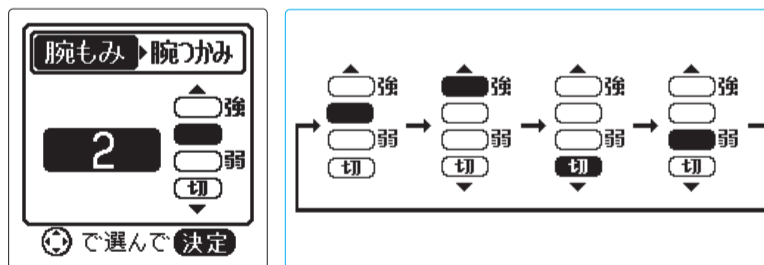


3 腕のエアーマッサージの強さを調節したい・切りたいとき


腕 を一度押してから 腕 を繰り返し押すと調節できます。
決定 を押し、決定します。

- 強さは3段階に調節できます。
- 最初は強さ「2」に設定されています。
- 強さの調節は 腕 を一度押した後、でも調節できます。



※ 腕のエアーマッサージをするときは、時計、装飾品などの硬いものを装着したまま使用しないでください。




エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた







1 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

 を押して調節し、
 を押す。


- エアーの強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。







2 「パルス」を入/切したいとき

 を押して  で
 「パルス」に合わせ、
 で「ON/OFF」を
 選択し、 を押す。



- 最初は「OFF」に設定されています。



3 「脚同時」を入/切したいとき

 を押して  で「脚同時」に合わせ、
 で「ON/OFF」を選択し、 を押す。

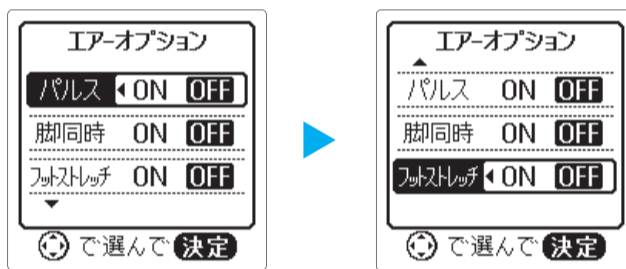
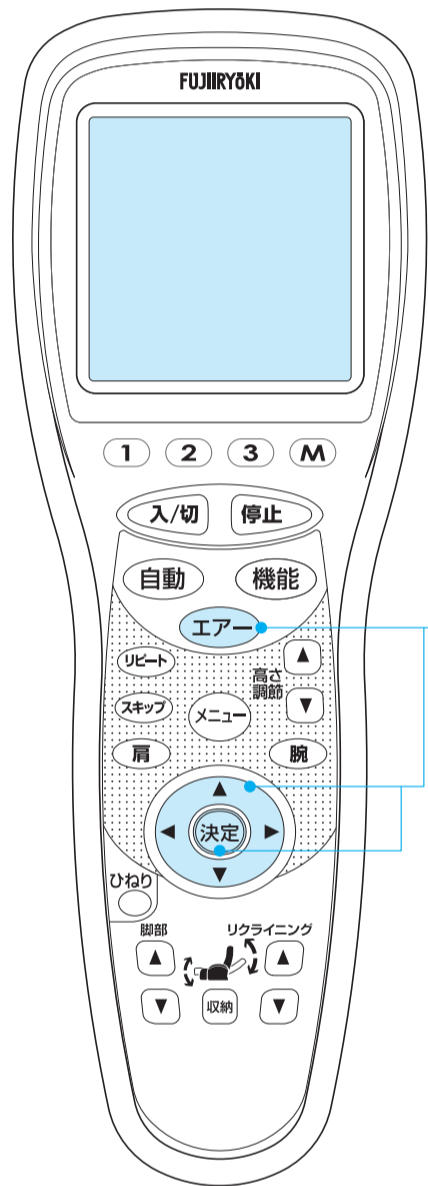
- 脚同時とフットストレッチは同時に使用できません。
- 最初は「OFF」に設定されています。
- 脚エアー「OFF」のとき、脚同時を「ON」にすると、脚エアーも「ON」になります。

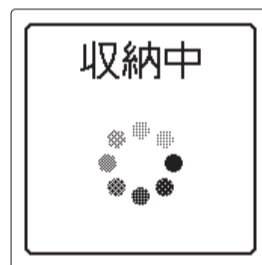
4 「フットストレッチ」を入/切したいとき

メニューを押して、方向キーで「フットストレッチ」に合わせ、方向キーで「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 最初は「OFF」に設定されています。
- フットストレッチと脚同時は同時に使用できません。
- 脚のエアーマッサージをしていないときに「フットストレッチ」を「ON」にすると、脚のエアーマッサージを行います。

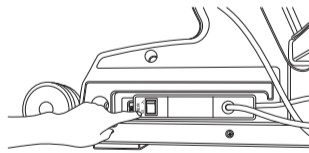


5 選択したマッサージが終了すると、収納中の表示がされます。



6 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。



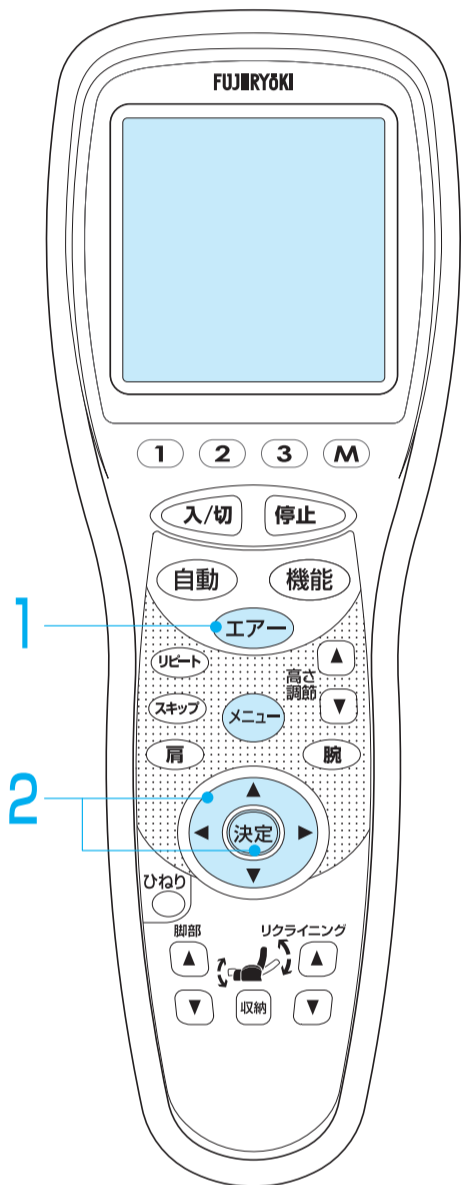
⚠ 注意

- ! ご使用後は電源スイッチを切る。
子供のいたずらなどによる事故の原因になります。

メカ（もみ玉）とエアーの複合マッサージのしかた

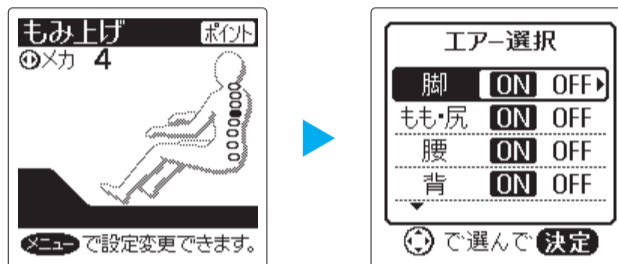
メカ（もみ玉）によるマッサージ機能動作中にエアーによるマッサージを複合したいとき

脚/もも・尻/腰/背のエアーマッサージを複合する場合



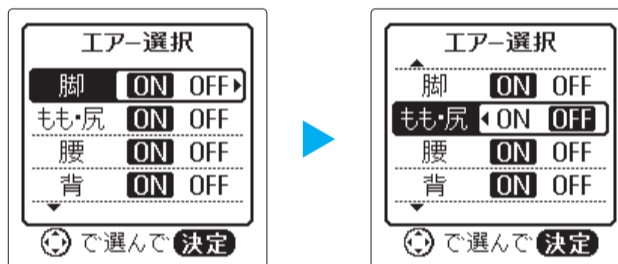
1 エア- を押す。

- 機能の一覧が表示されます。



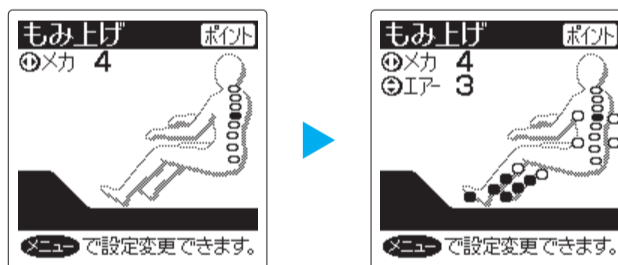
2 方向キーでお好みの機能を選択し、決定キーで「ON/OFF」を選択し、決定キーを押す。

- 最初はすべて「ON」に設定されています。



もも・尻を選んでOFFにした例

3 選択した機能を開始します。



- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたを参照ください。
メカ（もみ玉）によるマッサージ機能動作中の調節のしかた。（P22参照）
エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた。（P28参照）

※ 複合マッサージ中にメニューを押して、機能の調節を行うときの表示は右のようになります。




メカ（もみ玉）/エアによるマッサージ機能動作中に 肩/腕/ひねりのエアマッサージを複合したいとき

肩のエアマッサージを複合する場合

1 **肩** を一度押してから **肩** を繰り返し
押すと選択、強さの調節ができます。

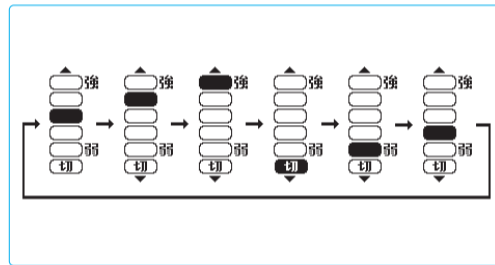
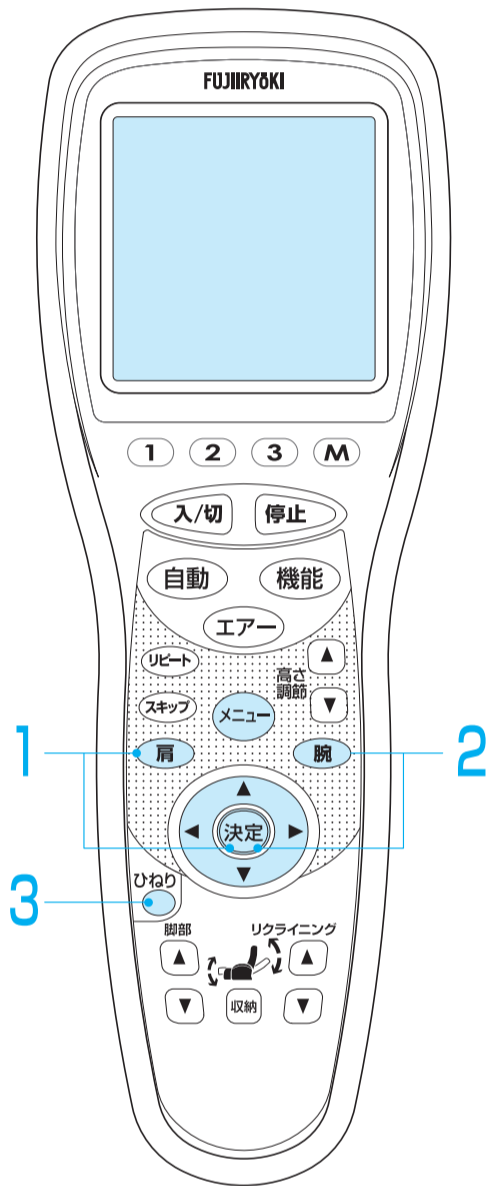
決定 を押し、決定します。

- 強さは5段階に調節できます。
- 最初は強さ「3」に設定されています。
- 強さの調節は **肩** を一度押した後、でも調節
できます。


※肩のエアマッサージ動作時は、背のエアも膨らみます。

※肩のエアマッサージを行うと、もみ玉によるマッサージ
が強くなる場合があります。


※肩のエアマッサージをするときは、肩が露出した服装は
おさげください。



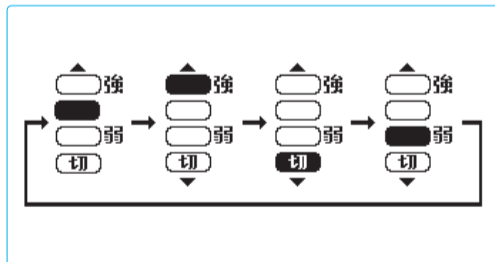
腕のエアマッサージを複合する場合

2 **腕** を一度押してから  で「腕もみ/
腕つかみ」の選択ができ、**腕** を繰り返
し押すと強さの調節ができます。

決定 を押し、決定します。

- 強さは3段階に調節できます。
- 最初は「腕もみ」、強さ「2」に設定されています。
- 強さの調節は **腕** を一度押した後、でも調節
できます。

※腕のエアマッサージをするときは、時計・装飾品など
の硬いものを装着したまま使用しないでください。



ひねりのエアマッサージを複合する場合

3 **ひねり** を押す。

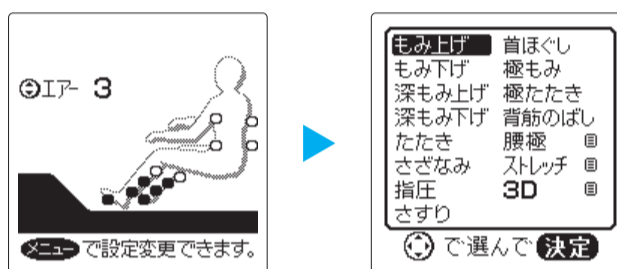
※腰尻のマッサージをするときは、ひねりはできません。

メカ（もみ玉）とエアーの複合マッサージのしかた

エアーによるマッサージ機能動作中に
メカ（もみ玉）によるマッサージを複合したいとき

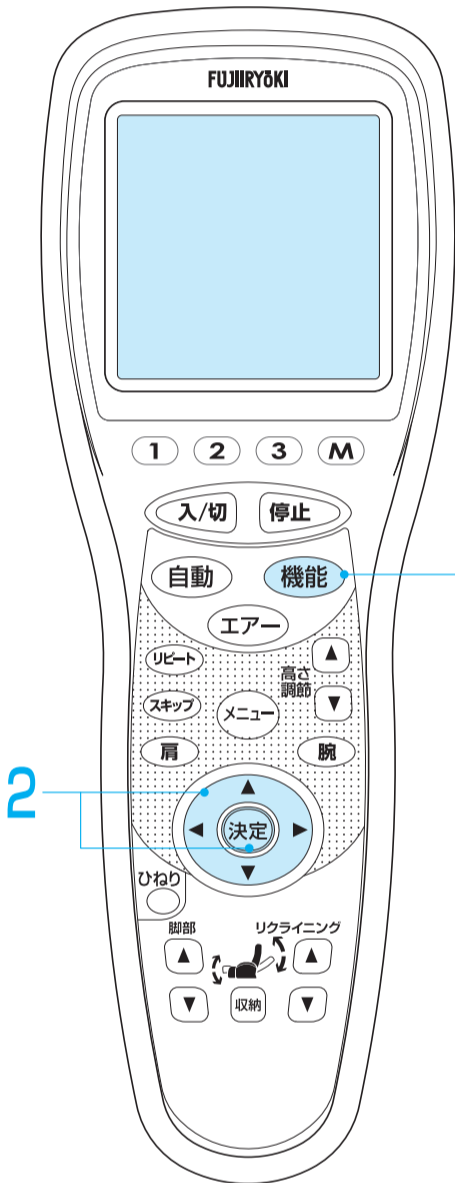
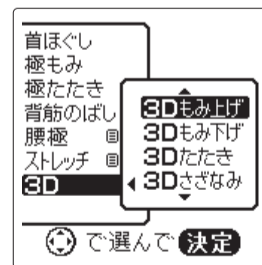
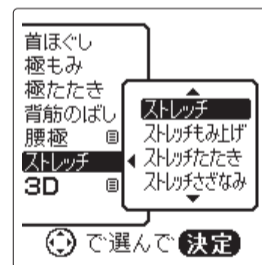
1 **機能** を押す。

- 機能の一覧が表示されます。



2 **決定** または **機能** でお好みの機能を選択し、**決定** を押す。

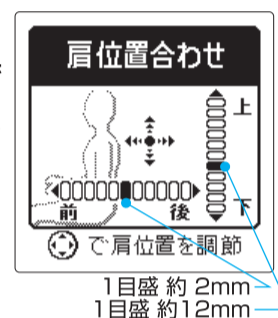
- 「腰極」「ストレッチ」または「3D」を選択する場合は「腰極」「ストレッチ」または「3D」にカーソルを合せて、**決定** または **決定** を押し、**決定** または **機能** でお好みの機能を選択し、**決定** を押す。





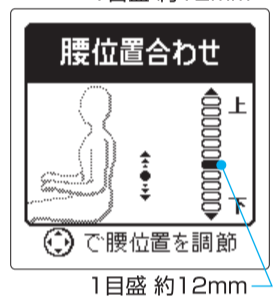
- 「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」「背筋のばし」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。このとき、もみ玉の前後の位置も設定できますが、「首ほぐし」「極もみ」「極たたき」を選択したときのみ有効です。

⌚ または高さ調節の ▲ ▼ で肩位置の調節、⌚ でもみ玉の前後位置を調節します。



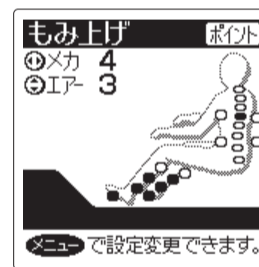
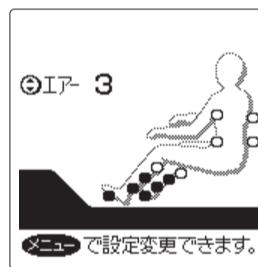
- 「腰極もみ」「腰極たたき」を選択したときは、腰位置の設定を行います。

⌚ または高さ調節の ▲ ▼ で腰位置の調節をします。



- 「背筋のばし」を選択して、「もみ上げ」「もみ下げ」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「指圧」「さすり」「ストレッチ」「3D」を選ぶと「背筋のばし」と複合動作になります。

3 選択した機能を開始します。



- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたを参照ください。
メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた。(P22参照)
エア-によるマッサージ機能動作中の調節のしかた。(P28参照)

※ 複合マッサージ中に **メニュー** を押して、機能の調節を行うときの表示は右のようになります。

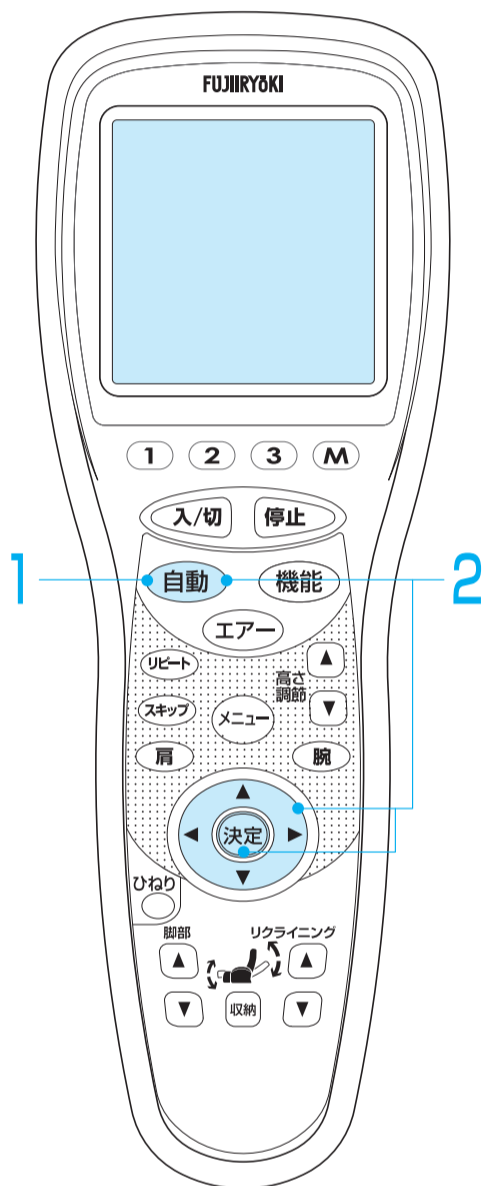


途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

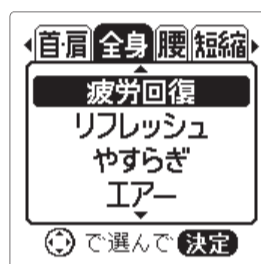
自動コース▶ほかの自動コースへの変更

自動コース以外のマッサージ▶自動コースへの変更



1 **自動** を押す。

- 自動コースの一覧が表示されます。



2 **決定** または **自動** で好みのコースを選択し、**決定** を押す。



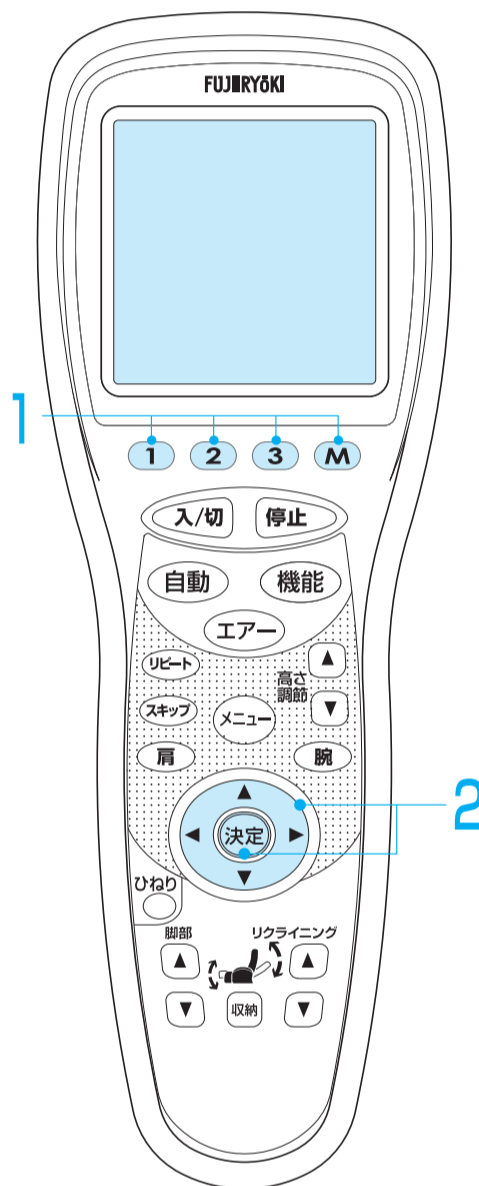
- このときタイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

※ 但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

クイックモード ▶ ほかのクイックモードへの変更

クイックモード以外のマッサージ ▶ クイックモードへの変更



1 ① ② ③ M のいずれかを押す。

- 自動コースの一覧が表示されます。



2 方向キーでお好みのコースを選択し、決定キーを押す。



- このときタイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。

※ 但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

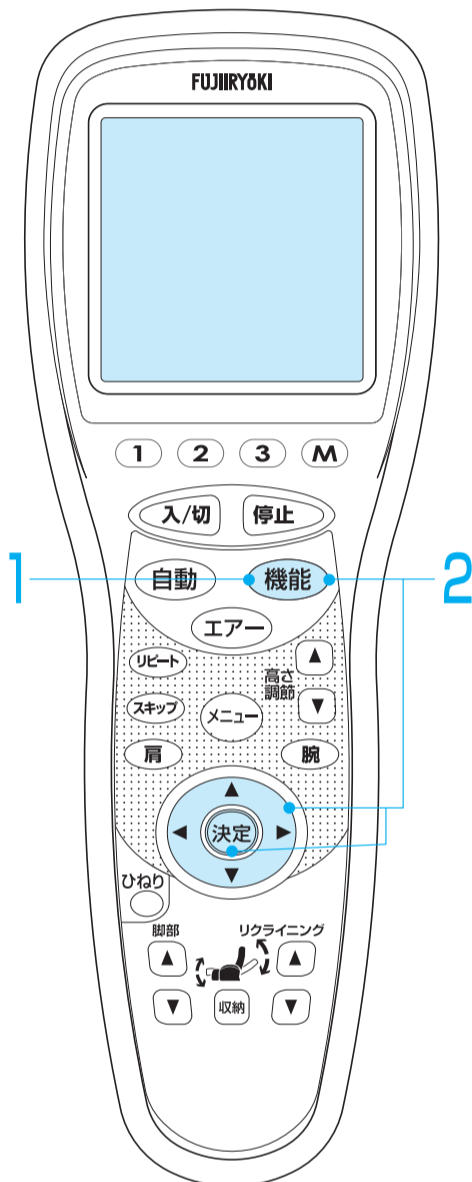
途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

メカ (もみ玉) によるマッサージ ▶ ほかのメカ (もみ玉) によるマッサージへの変更

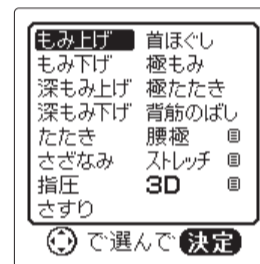
自動コース ▶ メカ (もみ玉) によるマッサージへの変更

クイックモード ▶ メカ (もみ玉) によるマッサージへの変更



1 機能 を押す。

- 機能の一覧が表示されます。



2 方向キー または 機能 でお好みの機能を選択し、決定 を押す。

- 詳細はメカ (もみ玉) によるマッサージ機能の使い方 (P35参照) を確認ください。



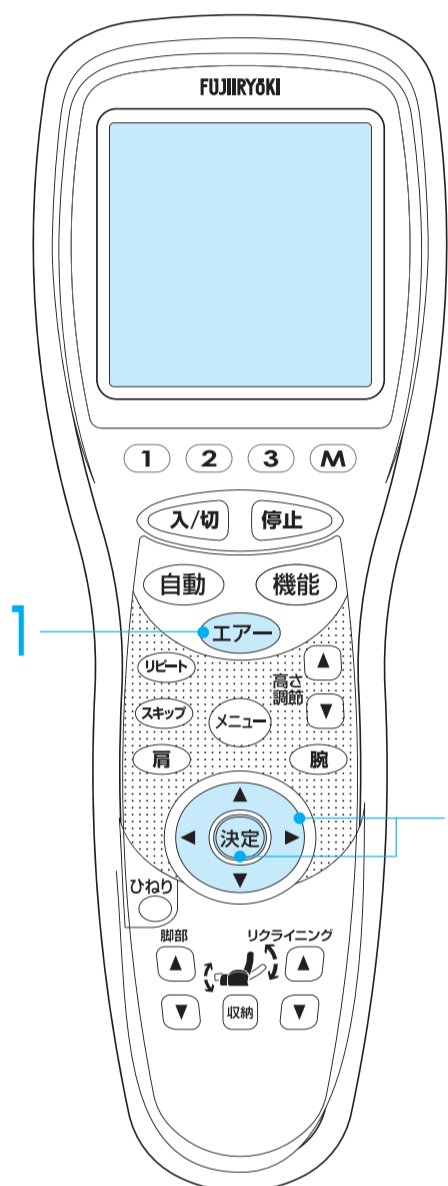
- メカ (もみ玉) によるマッサージからほかのメカ (もみ玉) によるマッサージへ変更した場合、タイマーは継続されます。
 - 自動コースからメカ (もみ玉) によるマッサージへ変更、クイックモードからメカ (もみ玉) によるマッサージへ変更した場合、タイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。
- ※ 但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

エアによるマッサージ ▶ ほかのエアによるマッサージへの変更

自動コース ▶ エアによるマッサージへの変更

クイックモード ▶ エアによるマッサージへの変更



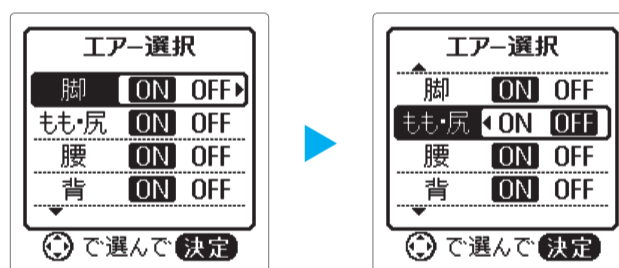
1 エアを押す。

- 機能の一覧が表示されます。



2 2 でお好みの機能を選択し、で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

- 最初はすべて「ON」に設定されています。



- エアによるマッサージからほかのエアによるマッサージへ変更した場合、タイマーは継続されます。
 - 自動コースからエアによるマッサージへ変更、クイックモードからエアによるマッサージへ変更した場合、タイマーはリセットされ、さらに15分間作動します。
- ※但し、マッサージ開始後、連続で最大30分になると、停止します。

お手入れと保管のしかた

本体：張地・背パット・枕・座（PVCレザー）

お願い レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（使い過ぎるとレザー地をいためることがあります。）
塗装部分は乾いた布でふいてください。

お願い 機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠ 注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。感電やけがのおそれがあります。



⚠ 注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。感電・引火の原因になります。



本体

プラスチック、パイプ、肘掛部の汚れは中性洗剤を浸し、固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
※塗装部分は乾いた布でふいてください。

注意

ベンジン、シンナー、アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。



リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。



背パット・枕・座 その他布地

汚れが付いたときは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

注意

アイロンがけはしないでください。



保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。変色・変質の原因になります。



故障かなと思ったら

警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。

発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。



ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- 「肩」使用時のキシミ音
- リクライニング時の背もたれや座のこすれ音（ギュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる
（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	10・12
	肘掛部後ろの電源スイッチが切れていませんか？	電源スイッチを入れてください。	10・12
動作が途中で止まる (リモコンを押しても作動しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。 肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にしてください。	9・10・11
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれから体を離し、肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にし、動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。	10・12
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	10・12・13
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。	9・13・14

お願い



マッサージ動作中や、メカ(もみ玉)の移動中に誤ってメカ(もみ玉)と座部の間から物が入ってしまったとき、保護機能がはたらき少し上に上がってから停止します。そのとき、リモコン液晶中に『保護機能作動 電源スイッチを入れ直し **入/切** を押す』が表示されます。保護機能がはたらいた原因を取り除き、表示内容に従って、再度電源を入れなおしてください。



リモコンの液晶に『エラー発生 電源スイッチを入れ直し **入/切** を押す』が表示された場合は、表示内容に従って、再度電源を入れなおしてください。

※上記の対応を行っても、動作を行わない、または、同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いた上で、ご購入先もしくはフジ医療器までお申し付けください。

愛情点検

<p>愛情点検 長年ご使用の場合は点検をぜひ！</p>	<p>このような症状はありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● こげくさい臭いがする。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ● その他の異常がある。 	<p>ご使用中止</p> <p>故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご購入先、またはフジ医療器に点検・修理をご相談ください。</p>
--	---	--

お願い しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に作動することを確認してください。

アフターサービスについて

39ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、ご購入先にご連絡ください。

①保証書（別に添付してあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

②保証期間中に修理を依頼される場合

この商品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

③保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

④その他ご不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、またはお客様相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料

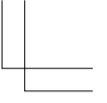
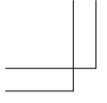
製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

●補修用性能部品の保有期間

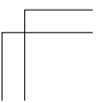
当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を、製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

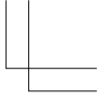
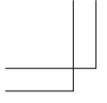
仕様

品名	マッサージチェア	
品番	OH-4500 (DX)	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器	
医療機器認証番号	220AGBZX00334000	
定格電圧 (50/60Hz)	AC100V	
定格時間 (50/60Hz)	30分	
定格消費電力 (50/60Hz)	110W	
メカ (もみ玉) マッサージの速さ	もみ (回転/分)	3段階調節 (約20~約30)
	たたき (回転/分)	3段階調節 (約270~約650)
	上下移動 (cm/秒)	約4.9
エアーマッサージ空気圧	約36kPa	
メカ (もみ玉) マッサージの強さ	7段階調節	
エアーマッサージ強さ	5段階調節	
腕エアーマッサージ強さ	3段階調節	
肩エアーマッサージ強さ	5段階調節	
リクライニング角度	背もたれ	約120度~約132度
	オットマン	約0度~約75度
寸法 (約)	リクライニングしていないとき	幅820×奥行1230×高さ1200mm
	リクライニングしたとき	幅820×奥行1700×高さ1090mm
質量	約79kg	
張地	PVCレザー	
製造元	株式会社フジ医療器 大阪府大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階	
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府堺市中区深井沢町284	
原産国	日本製	

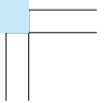


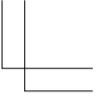
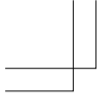
MEMO



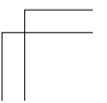


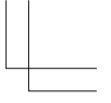
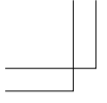
MEMO



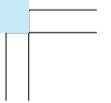


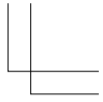
MEMO



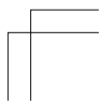
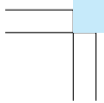


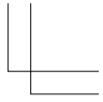
MEMO





MEMO





MEMO



お客様相談窓口

0120 フリーダイヤル

0120-027612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土・日・祝日、年末年始は
休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号：06-6644-9103

E-mail：fj_soudansitu@fujiiryo.co.jp

※FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様への
ご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

 美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2008年12月11日（新様式第1版）